

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報

かわにし



948-01

昭和56年 5/10 No.273

中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎02576-8-3111)

発行 町長 根津正三 編集 総務課文書広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
-5月1日現在-	
男	4,976 (-26)
女	5,053 (-4)
計	10,029 (-30)
世帯数	2,353 (=0)
() 前月比較	



5月の休日救急医

- 17日 山 口 医 院 (下 条)
- 24日 千 手 診 療 所
- 31日 水 沢 診 療 所 (上 市)

6月上旬の予定

- 7日 至 誠 堂 医 院 (西 浦)

先月二十八日の唇どき、千手小学校へおじゃましてきました。

明るく、広い食堂では、おいしそ
うに食事をしている最中でした。

この、りっぱな食堂は、皆さんの
簡易生命保険積立金をお借りし、今
年の一月末に完成したものです。

鉄筋コンクリート造、二百八十六
平方メートルの広さで、事業費は四
千九百七十七万円です。このうち、簡
保資金からの融資は二百六十万円、
全体の約四四パーセントに当たりま
す。

このように、簡易保険は皆さんの
生活を守るほか、町の施設などをよ
くするために役立っています。

議員定数は「20人」

議会報告

次的一般選挙から施行 条例改正

議会は、今年に入ってから五回開かれていきます。四月二十七日の臨時会では、議会議員の定数を減少する条例の一部改正、税条例の一部改正、五十五年一般会計補正予算などを審議。それぞれ可決・承認されました。

◆可決されたもの

町議会議員の定数を減少する条例の一部を改正する条例が原案どおり可決されました。

二月に議会議員定数調査特別委員会を設置し、そこでいろいろと検討され、「二十人」が適正という結論になりました。

これを受けて条例改正を行ったもので、「二十一人」を「二十人」に改めています。

この条例は、次的一般選挙から施行されます。

さんこう

地方自治法第九十一条には、市町村議会の議員の定数が定められています。川西町は人口五千人以上一万人未満（国勢調査人口）の町村に該当し、「二十二」となっています。しかし「議員の定数は条例で特に減少することができる」ともなっています。

◆承認されたもの

▽税条例の一部を改正する条例
主なものとしては、個人の町民

税の均等割非課税範囲を、前年度の所得一人当たり十七万六千円以下から十八万四千円以下に改めました。それから軽自動車税の月割課税の廃止（別掲）などがあります。

▽五十五年一般会計補正予算

二千五百四十七万二千円を追加し、総額は歳入歳出とも二十六億七千八百七十七円となりました。

歳入で増えたものは、国・県支出金の二千八十二万二千円と町債の千九百六十万円など。減ったものとしては繰入金の一千万円が目立ちます。

歳出は、総務管理費の二千二百六万二千円と雪害対策費の五百四十六万五千円が増えた主なものです。

▽五十五年簡易水道事業特別会計補正予算

一般会計からの繰入金二百十五万三千円を減額して、総額は歳入歳出それぞれ二億一千八百二十二万円となりました。

教育委員会委員に

登坂敬恒氏を再選

教育委員会委員の登坂敬恒氏の任期が五月十九日で満了しますが、法律で「再任できる」となっていますので、議会の同意を得て、引き続き四年間お願いしています。



実際活動の担い手

調査専門委員を委嘱

町史編さん事業がスタートしてから一年が経過しました。

この一年は、本格的な作業に入る前の、いわゆる準備期間というような形で、町内外に残る古文書、資料などの収集に力を入れてきました。

ご協力をいただいで、これまで収集した古文書類はおよそ五千点、しかし、これは、町内外に散在するもののごく一部分でしかありません。事実、今もたくさんの方々から古文書類を借りていますし、「オラ家にも古いもんが見つかったが来てみんえか……」といったうれしい話を寄せていただいています。したがって、こうした資料の収集は、まだまだ当分の間続けなければなりません。

ところで、一年間の準備期間を経て、この四月からは、新たに町史調査専門委員会を組織し、いよいよ具体的な作業にとりかかることになりました。

この調査専門委員会というのは、編さん委員会の基本方針を受けて、実際の行動に移してくれる組織、つまり、調査活動に始まり、史実に基づく原稿執筆まで、一連の作業を担ってくれる組織です。

（四月末日）

◆資料提供者（敬称略）

小幡正（木落）、内山常治郎（新町新田）、茂野耕作（藤沢）、高橋直孝（赤谷）、藤本秀雄（伊友）、小海新太郎（小根岸）、小海珍亮（小根岸）、国鉄信濃川発電所、宮啓一（山野田）

◆主な提供資料（一）内西歴

・吉田之郷木落村新田検地帳（一六五〇年）
・御巡見様御通筋村々御案内帳（一七四六年）
・仙田藤沢村御水帳（一六八三年）
・預り申もみ手形之事（一七五七年）
・乍恐以書附奉願上候一瀬違ひ場新開完成に付御見分願一（一八〇四年）
・御水帳之写（一六八二年）
・信濃川発電所四〇年の記録（一九八〇年発行）
以上総数七百七十件

軽自動車税

「月割課税」を廃止

軽貨物、軽乗用、250cc以上のバイクは、所有月数によって税金を納めていただく月割課税制度がとられていましたが、税法の改正により、五十六年度からはこの制度が廃止されました。これにより、軽自動車税は全て四月一日現在の軽自動車の所有状況によって課税されることになりました。

●年度途中で廃車しても還付はされません。

●四月一日以降に取得した場合、その年度は課税されません。

スノータイヤ・スパイクタイヤなどで消えた横断歩道の白線引き (4・23 中央町の県道で) ▲



各地の残雪量

午前9時現在 (単位:cm)

月日	分遣所	白倉小	川西ダム	高倉小	観測不能
4・10	172	213	197		
4・20	105	150	122		
4・30	40	78	46		
雪消え	5月5日	5月8日	5月4日		

軽自動車税は

こうなっています

◎軽自動車税は5月31日が納期限となっています。令書は15日ごろお届けしますのでお忘れのないように納税してください。

バイク	50cc以下	700円
〃	51cc~90cc	1,100円
〃	91cc~125cc	1,450円
小型特殊	農耕用	1,450円
〃	その他	4,300円
軽二輪		2,200円
軽三輪		2,850円
軽四輪	貨物 (営業用)	2,900円
〃	〃 (自家用)	3,650円
〃	乗用 (営業用)	5,200円
〃	〃 (自家用)	6,500円
二輪の小型自動車		3,650円
専ら雪上を走行するもの		2,200円

豪雪災害対策本部

四月二十日に解散

豪雪災害対策本部が四月二十日午前九時に解散されました。

しかし、まだまだ油断はできません。四月二十七日には、中仙田の六十九歳の男性の方がたんぼに消雪剤をまきに行く途中、川に転落して亡くなっています。

たんぼや山菜採りへ出かける時期となりましたが、山や沢には残雪が多くあり、危険がいっぱいです。

事故に遭わないようご注意ください。

って、担当部門の決定や今後の作業手順などを話し合っていたいただきました。

この人たちの活動状況は、追々お知らせすることとし、ここではそのメンバーについてご紹介いたします。敬称略、()内は勤務先等

- 竹内 道雄 (国立長岡工専)
- 佐野 良吉 (十日町織協)
- 須藤 重夫 (津南中学校)
- 滝沢 秀一 (十日町博物館)
- 島田 靖久 (島田薬局)
- 阿部 恭平 (十日町博物館)
- 本田 雄二 (川西高校)
- 目黒 正行 (〃)
- 佐藤 文男 (〃)
- 富井 秀正 (吉田小学校)
- 丸山 克己 (十日町市役所)
- 山田 邦明 (東大大学院)
- 須藤 茂一 (編さん委員)
- 藤本 秀雄 (〃)
- 金子 幸作 (編さん室)

なお、川西町史は、わかり易い内容で、だから私も親しんで読んでいただくことをねらいとし、そうした意味あいから、調査専門委員も、できるだけ町近辺の識者、精通者をお願いしたものです。

一方、こうした広範囲の調査活動は、地元の人たちの協力なくしてはできません。このため、調査専門委員の活動を助け、道案内などをやってくれる人、調査推進員、についても現在人選中です。

歴史や町内のできごとに明るい人、また、乗物などを利用できる活動的な人、といったことを条件に各地区から五名ほど委嘱させていただきます。

極めて高い

歴史への関心

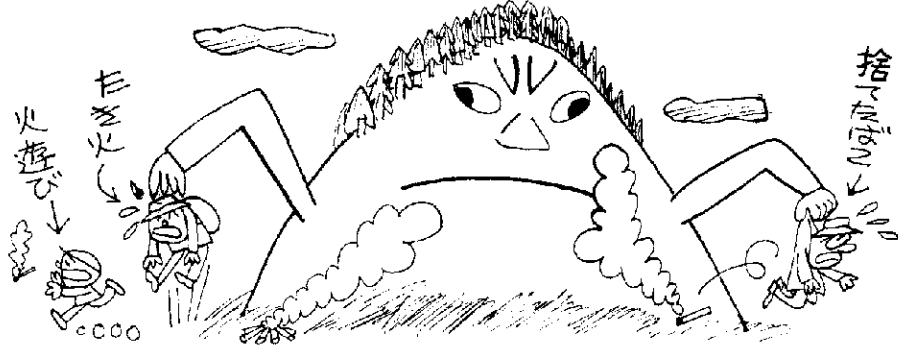
アンケート結果から
編さん室からお願いしたアンケートにご協力いただきありがとうございました。

このアンケートは、○全町民から歴史への関心をもっていたこと、○町史編さんのための資料発掘、の二つを大きなねらいとしていました。

おかげ様で、資料、文書、写真などの提供については、たくさんの方々からご連絡をいただき大喜びです。しかしながら、意外に、先祖からの記録に欠けるというお宅も多く、この面ではいささか期待はずれでした。これらのものは、今後の解明に待ちたいところです。

なお、資料、写真などを保存されている方については、追々連絡のうえ拝見させていただく予定です。ですのでよろしくお願いいたします。

出火原因ワースト3



- ① たき火の後始末は完全にしない
- ② たばこの吸いがらは必ず消す
- ③ 車からたばこの吸いがらを投げ捨てない
- ④ 強風または乾燥時、あるいは枯

燃やすまい

山は緑に萌えるもの

5/11 ~ 5/25 山火事予防運動

れ草などのある危険な場所ではたき火をしない

⑤ 火災と見まちがえるようなことをするとき、川西分遣所へ届け出ること

こんな物は投入しないで……

衛生センターからお願い

各家庭のし尿は、くみ取りをして衛生センター（し尿処理場）に運ばれてきます。そのし尿の中にいろいろの物が混入しています。特に分解されないビニール製品やゴム、それに布製品などがたくさん入っています。これらを安全に除去することは容易ではありません。雑物は、破砕機や投入口などの機械を損傷して故障の原因となります。また消化槽内のスカム（消化槽などの上面に浮上した固形物）の発生を起こします。こうしたスカムの除去や機械の修理には多額の費用と労力が必要です。

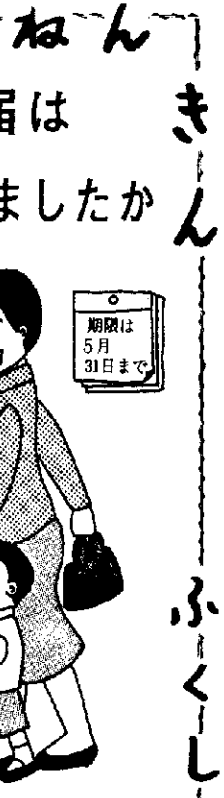
衛生センターでは、消化処理により消化槽中の微生物菌を培養し、その分解作用により汚水を清浄水

便槽に投入すると		
たいへん困るもの	大して影響のないもの	かえってよいもの
1.土、砂、石、金属、布、皮、ゴム、ビニール、糸くず (消化分解困難なもの) 2.クレンジング剤、石炭酸、塩酸、石油類 微生物の死滅またはその働きを悪くするもの	うじ殺等の目的で投入するピレスロイド系および有機燐系の殺虫剤の乳剤で希釈したもの	便所の防臭またはうじの発生防止の目的で投入する微生物利用のもの (消化促進を助けるもの)

◎ くみ取り料金は現金でお願いします

川西町消防団、消防川西分遣所では、これらのことを重点目標に五月十一日から二十五日まで山火事予防運動を行います。

これからは空気が乾燥し、風の強い日も多くなります。また、雪消えとともに山菜採りや田畑のまわりの枯れ草焼きなどで山へ入ることが多くなりますから、火の取り扱いには十分ご注意ください。



ねんきん 現況届は済みましたか

現況届はお早めに

国民年金（拠出制の障害、母子、準母子、遺児、寡婦年金）を受けている人が、これまでどおり年金を受けるには「国民年金受給権者現況届」を毎年五月中に、役場の年金係に提出しなければなりません。

「現況届」とは、年金受給者と、その加給対象者の生存や生計維持関係の確認を行い、今年度の年金支払いを決める重要な届けです。

もし、この現況届が期限の五月三十一日までに提出されないと、社会保険事務所では「引き続き年金を支払ってよいかどうか」の判断がつきませんので、現況届が提出されるまでの間、年金の支払いを一時差し止めます。五月二十五日までに印鑑をお持ちのうえ、年金係で手続きをしてください。

このほか、障害年金受給者や他の年金の加給対象者で、社会保険事務所から診断書の再提出を求められた人は、診断書もいっしょに提出してください。診断書は、五月一日から五月三十一日までに作成したものに限り、早めに医師を訪れ、診断書を作成してもらってください。該当の方には用紙を送付します。

老齢年金の現況届

昨年まで、二月十五日が期限で社会保険庁へハガキで提出していた老齢年金の受給者現況届は、昨年の四月に規則が変わり、「誕生日の末日」となっています。現況届が期限までに提出されない場合、次の年金支払いは停止されます。毎回四、五人の停止があります。誕生日の末日までには必ず提出してください。

受給者で誕生日の二十日過ぎになっても提出用のハガキが保険庁から送られてこない方は、必ず年金係にご相談ください。

成人式

今年はちょっと 少なめの150人

今年、町内で成人式を迎えた人は、150人(男82人・女68人)です。昨年が205人、一昨年が211人でしたので、5、60人ほど少なめです。

去る3日、総合センターで行われた成人式には、このうちの108人が参加し、大勢の人たちから、若い門出を祝福されていました。

成人式場は、「はたちの講座」の受講生が「自分たちの成人式、ということで準備しました。



▲ 成人式の「味」がします

春の叙勲

南雲熊吉さん受賞



政府は、先月二十九日に、長年ひたむきに一つの仕事に取り組んだ方々が対象の春の叙勲者を発表しました。

町では、南雲熊吉さん(中仙田)が自治功労者として勲七等瑞宝章の荣誉に輝きました。

南雲さんは、昭和十六年から四十六年までの三十年間、仙田地区



「イヨッー」しばらく……



▲ 諸里十日町市長の記念講演「'80年代を生きぬくために」

の県道の補修に当たってこられた。した。

「私が担当していたところは、仙田の道は砂利道ばかりでたいへんな苦労でした」

「生きていて受けられることは幸せです。この十三日には息居へいってきます」と張り切っておいででした。

20歳になって

一歩ずつでも確実に

蔵品 真君 (霜条)



任ある行動をとっていきたくて思っています。

先輩の方々を見習い、いろいろなことを教えていただき、何事も一生懸命に行いたい。また、反省を忘れず、心身ともに一歩ずつでも確実に成長させるよう、進んでいきます。

だれからも愛されるように

丸山千恵子さん (根深)



をとらなければと、思います。

社会や行政に対してもほとんど無関心だった自分。もっと大人にならなければとつくづく感じます。私の好きな言葉の一つ「初心忘るべからず」この気持ちをもち続けがんです。そして、だれからも愛される人間でありたいものです。

十九から二十へ。確実に数字は変わっているけれど、自分の内面、外面的変化は少しもありません。強いていえば、もう二十歳になったのだから、といわれるたびに、胸に鳴り響く「二十歳になっただなあ」という実感です。今までとは違って、全ての権利と義務、責任が自分にふりかかってくるので、何事も自覚ある行動

こうほう びろば

▲町政ポストから▼

久しぶりに「町政ポスト」へお便りが寄せられました。町政ポストは、皆さんのご意見、ご希望をお聞かせ願うところですので。ぜひご利用ください。ポストは、役場の玄関、各出張所の玄関にあります。また、「こうほうひろば」へもホットな話題やご意見がありましたら、「一報ください。」(あて先は総務課文書広報係です)

寄付金の使途は……

広報の善意の欄に、社会福祉のためにという事で、寄付金が載っていますが、それがどのくらい集まり、どのように役立たせているかが不明です。みんなに知らせる必要があると思います。

ボランティアに一考を

川西町は、福祉事業にも力を入れ、ボランティア活動も活発です。しかし、半強制的な指示により、奉仕活動をしている人もいます。こうした人のバス代やエプロン代などは個人負担と聞いていますが、ご一考をお願いします。

善意は

「ご意志を尊重のうえで

大勢の方々から寄せられたご寄付は、五十五年度総額百六十七万円となりました。寄付をしてくださった方のご意志を尊重し、この一部を在宅福祉活動の事業費に回しております。主な使いみちは、療養費支払いで困っておいでの方のために、高額療養費資金の貸付基金として積み立てています。五十三年度五十万、五十四年度六十万、五十五年度は百万円で、町からの補助金と合わせて積んである貸付基金は、四百万円余りに及びました。また、社会福祉事業費の基金として百五十万円の積み立てもしています。このことは、評議

員会で決めていただき、お知らせしているつもりですが、不徹底のことをおわびいたします。詳細は、福祉だよりで報告の予定です。

「ご理解ください

ボランティア活動

ボランティア活動は、自主的な奉仕活動ですので、決して強制されるものではありません。交通費は実費をお支払いしています。また、万一の場合に備え、ボランティア保険に全員が加入しています。(保険料は社会福祉協議会負担) エプロンなどの一部負担は、ご提言をいただきありがとうございます。検討をいたします。

ボランティア活動を「ご理解いただくため、講座を計画しています。ぜひご参加ください。(以上、社会福祉協議会から)

戸籍の窓へー

「戸籍の窓から」は、毎月楽しみにしています。「たかさご」の欄には、町外へ縁づかれた人も載せてはどうでしょうか。知っている人が、どこへいかれたかは、関心のあることです。

当分は今までどおり

「戸籍の窓から」は、町内に住所のある方だけを取り扱っています。「たかさご」の欄に町外へ縁づかれた方全部を載せてほしい。とのご希望ですが、現在の二倍ぐらゐの組数になります。スペースの関係などもあり、当分は、今ままでおり町でご活躍いただく方を紹介したいと考えております。まことに申しわけありません。(総務課から)

「芦の芽会」

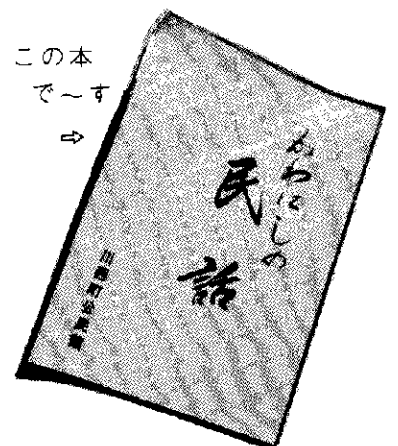
創立五十周年記念句会

先月二十六日、総合センターで「芦の芽会」創立五十周年記念俳句大会が行われました。

町の内外から、七十人ほどが集まり、投句していましたが、「豪雪」を詠んだ句が多いようでした。



▼投句は済みましたか



かわにしの

民話

ほしい方は公民館へ

青年学級生の皆さんによる民話の採集が行われ、このたび「川西の民話」として発刊されました。お地蔵さまがくれた正月、けちくらべ、などが収録されています。

ほしい方は、公民館(体育館内の中村亨 八二二六七)へご連絡ください。

56豪雪

写真・資料を
提供願えませんか

今冬の異常豪雪のすさまじさを後世に伝えるため、町では「五六豪雪の記録集」を計画しています。写真や資料がありましたら、役場へ提供願えませんでしょうか。

こんな制度が

あります

検察審査会

「交通事故、詐欺その他の犯罪で被害を受けたのに検察官が犯人を裁判にかけなかったのは、ふにおちない」。

「選挙違反や汚職などで大きな疑惑がもたれた事件なのに、告発しても検察官が起訴しなかったのは納得できない」。

こんな不満をお持ちの方のために検察審査会制度があります。審査会は、市町村の選挙人名簿からくじで選ばれた十一人の審査員が民間人を代表し、住民としての健全な良識に従って、検察官の不起訴処分を調べなおしてくれる民主的な国の機関です。

費用はいっさいかかりません。お気軽に左記へご相談ください。

長岡市三和第三丁目九番地二八
裁判所構内 長岡検察審査会事務局
(☎〇二五八―三五―二二四)

電話の移転は

二週間ほど前に!!

春の訪れとともに人の動きも急に活発になります。

転勤、引っ越し、あるいは家屋の新増築なども春先に集中します。

こんなとき気になるのが電気、ガス、水道。それに「電話」の扱

いも忘れてはなりません。

四、五月は転勤などによる電話の出入りも急激に増え、電話工事

も平常の月の五割増となります。局では豪雪関連の復旧のほか、これらの電話の移転対策に懸命です。

ふだんは三、四日でできる移転工事も春先は遅れがちとなり、い

ちばん困るのは「いますぐ」というような注文です。

二週間ほど前から工事の予約をしておけば希望の日に工事ができますので、予定をたてられたら早めに出していただくよう電話局では希望しています。

電話でも受け付けています。十日町電報電話局は☎〇二五七五―二二六〇〇(無料)です。

住宅建設資金をどうぞ

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金の申し込み受け付けを行っています。

●受付期限 五月二十八日(木)までに公庫業務取扱金融機関へ

●選定方法 先着順で選定

※詳しいことは、住宅金融公庫北関東支所(☎〇二七二―三二六六五五)または、お近くの公庫業務取扱金融機関で相談ください。

56年 新潟県交通安全スローガン 県民の努力できずこう 交通安全県

交通三悪を一掃しよう

県内の交通三悪(飲酒運転・速度違反・一時不停止)により亡くなった方は、昨年1年間では交通事故死者の43%に当たる95人でした。これらをなくすることが緊急の課題となっています。4月25日から5月24日までの1か月間は交通三悪一掃運動期間として関係機関の指導が行われています。

移動交通事故相談所を開設

県では、昭和56年度の移動交通事故相談所を各地に開設しました。交通事故関係でお悩みの方は相談してみてもいかがですか。

十日町市役所会場は次のとおりです。

- 開設日 5月11日・6月1日・7月6日・8月3日・9月7日・10月5日・11月2日・12月7日・1月11日・2月1日・3月1日
- 開設時間 午前10時から午後3時まで。

わしの自慢

専売特許?

「亀作り」に励む

田中町

市川トウさん

市川さんは、今年八十歳になられた。亀の縫いぐるみを作るのが日課のようである。

「ヒマでどうしようもなく去年の秋ごろからこっけのことを始めたんだてエ。亀を作れば長生きできると思つてのオ」

「でっかいのは簡単だが、小さくなればなるほど根気がいってそオ。たいへんだてエ」

いちばん初めに作ったのは亀の針刺しだったとか。今作っているのは床飾り用のりっぱなものである。

「三十歳のころ実物と会い、いつかは亀を作ってみようと思つていたんだが、やっとな夢がかないうれしくてのオ」

二十センチくらいのものだと三日はかかるそうである。

「いくつ作ったかはわからねてエ。みんな人にやってみよう

のでのオ」

市川さんは、みんな自分で考えて作ったという。頭や手足などは型紙を用いている。

「頭のでっかさで甲らの大小を決めてらんだてエ」

「頭のかっこうはなかなか思うようにできなくてのオ」

材料は、中身が綿、手足には針金を入れる。布は三枚くらい縫い合わせなければならぬ。

「まっこうは、まん中からしゅうするのがコツ。目も気を使うところで一針違つてもダメだのオ」

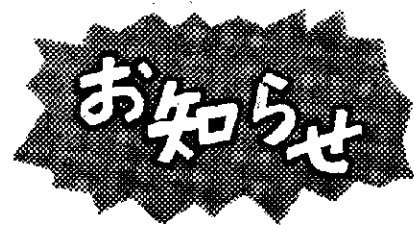
「熱心にやると目がかすんでくるてエ。年のせいもあるのオ」

めんどうすぎて人には教えることができないという。

「つるも作つてみたいのだから」。

市川さん





お知らせ

ポリオ生ワク

必ずお出かけを...

春期ポリオ(急性灰白髄炎)生ワク投与を次の日程で行います。
 ◎対象のお子さん
 一期・五十五年七月一日から五十六年一月三十一日の間に生まれた人
 二期・五十五年二月一日から五十六年六月三十日の間に生まれた人
 *今までに受けなかった四歳までの人

ポリオ生ワク投与日程表

期日	時間	会場
5月25日	午後1:30~2:00	総合センター
5月26日	午後2:00~2:30	克雪センター
5月28日	午後1:30~2:00	橋出張所
5月29日	午後1:00~1:30	母子センター

胃検診を受けましょう

胃の集団検診があります。胃のぐあいの悪い方、体に不調のある方は、ぜひこの機会をご利用ください。

胃集団検診日程表

期日	受付時間	会場	対象地区
5月18日	午前8:30~11:00	克雪センター	仙田
5月19日	"	総合センター	千手
5月20日	"	"	"
5月21日	"	"	"
5月22日	"	上野連絡所	上野
5月25日	"	橋出張所	橋
5月26日	"	"	"

* 検診料金は1,600円です

相談はざっくばらんに

老人福祉相談員決まる

五十六年度の町の老人福祉相談員が決まりました。
 お年寄りに関することは、ざっくばらんに左記の相談員に相談してください。

◎高橋作平 (中仙田) ☎九一八六
 ◎数藤 亘(沖立) ☎八一二二
 ◎有線二六四七

伸びよう伸ばそう!!

青少年

子供のことで困っていること、悩んでいることがありましたら、次のところで相談してみたいかがですか。

機関名	場所	電話番号	相談内容
中越児童相談所	長岡市	0258 8500	幼児、小中学生向き「心身障害」「登校拒否」「盗癖」など
新潟家庭裁判所 十日町出張所	十日町市	02575 2086	20歳未満の「非行」全般
中魚沼社会福祉事務所 (家庭児童相談室)	十日町市	02575 5454	18歳未満とその家族のこと全般
十日町警察署 防犯少年課	十日町市	02575 3171	「非行」全般
新潟県警本部 (ヤングテレホン)	新潟市	0252 4970	青少年の悩み
川西町社会福祉協議会 (川西町相談所)	川西町	02576 3111 2142	「心配ごと」全般 毎週水曜日
児童委員 (民生委員)	広報かわにし55年12月号をご覧ください		「問題行動」全般
保護司	太田長栄 (中央町) 南雲良 (寺尾) 渡辺満磨 (上野) 須藤茂一 (仁田) 田中久之 (下原) 小林清 (中仙田) 中条秀雄 (岩瀬)		「非行」「犯罪」全般

- 5月13日.....橋出張所
- 5月20日.....克雪センター
- 5月27日.....総合センター
- 6月3日.....上野連絡所
- 6月10日.....橋出張所

心配ごと相談

今年度は国際障害者青年です。堀之内

「青年学級」を開設 堀之内の六花園

*申し込みは六花園(☎〇二五七九四一三九八〇)へ。

調理師試験

- ◎試験日時 六月三十日(火) 午後一時から三時三十分まで
- ◎試験地 六日町
- ◎試験科目 衛生法規ほか五科目
- ◎受験資格 厚生省令の定める施設または営業で一年以上経験のある方
- ◎願書提出 五月十八日から二十二日までの間に住所を管轄する保健所へ
- ◎その他 受験願書は十日町保健所にあります。問い合わせは保健所か役場健康管理室へどうぞ。

- ① 受講対象 魚沼地域(二市三郡)に住んでいる十八歳以上の精神薄弱の人
- ② 開設期間 五十六年四月から五十七年三月まで
- ③ 学習内容 体育、レクリエーション、生活訓練(短期宿泊)、作業指導(通所)、など
- ④ 指導 六花園職員、ボランティア(予定)
- ⑤ 受講料 無料(学習内容によっては実費徴収)

内町にある精神薄弱者更生施設「六花園」では、社会参加の機会に恵まれない在宅の方から、社会体験や仲間づくりなどをしていたらこうと「青年学級」を開設しました。ぜひご参加ください。

御陣荘の 駐車場完成

駐車場がほしい——。利用される皆さんから希望のでていた乗用車三千台を収容できる駐車場が完成しました。

御陣荘(津南町芦ヶ崎)は、郡市内の皆さんの憩いの場として昭和四十八年五月に開設されました。この八年間に十万余九千五百人の方が利用されています。

ご家族で、団体で有効にご利用ください。(広域事務組合から)

外人講師も……

「伝え合う英語」講座の参加申し込みはしましたか？

講座は、六月十六日から七月三十日までの毎週火曜日と木曜日の夜七時三十分から九時まで、川西高校視聴覚教室で行われます。

「伝え合う英語」講座

基礎的な英会話ができるよう成人の方を対象に実施されますが、外人講師も二回ほど招く予定です。申し込みは、五月末日までに川西高校英語科西沢教諭(☎八二三三八六)へ。

善意

次の方々から、善意が寄せられています。

●公共のために

※和久井ウタさん(木落)から十万円

※丸山直二さん(中屋敷)から一万円

●資料館建設資金にと

※果嶋信用金庫理事長田村富美夫さんから五十万円

●幼稚園施設のために

※福岡光政さん(寺尾)から十万円

●社会福祉のために

※田中義勝さん(下原)から五万円

※詩吟神風流粹吟会川西支部から一万円
※高橋義徳さん(伊友)から三万円
※高橋達作さん(田中町)から三万円と貸出ベツトお礼として二万円
※匿名希望の方から二万円

4月の交通事故発生件数

	0	(0)	2	(5)
死者	0	(0)	3	(5)
重傷	0	(0)	0	(0)
軽傷	0	(1)	0	(2)
酒気	1	(3)	2	(7)
おび			5	(7)

()内は前年比較



▲熱心に太橋元生の話を聞く

「三つ子の魂百まで」といいますが、三歳までにその子の性格や頭の伸びが決まってしまう。生まれたときはみんな同じ脳みそです。「忙しいから後で」というようなことは禁物で

町内 さんぽ

日銀巡回指導

「こづかい」は 月ぎめに

県内には、十か所の貯蓄実践地区があります。川西町もそのうちのひとつです。県から指定を受けたのが昭和五十三年の十一月で、今年の十月いっぱいとなっています。

貯蓄実践地区では、日本銀行、県などの指導を受けながら、暮らしの見直し、合理化を図るための話し合いや学習の中から、正しい金銭観、貯蓄観を養っています。

町では、農協婦人部・農村地域主婦講座の方々が中心となり、生活改善などの幅広い活動も併せて行っています。

先月二十七日は、農協橋支所へ日本銀行新潟支店の大橋和子先生が巡回指導に見えられ、「上手なおこづかいの与え方」と題し、講演されました。

◇その中から◇
「三つ子の魂百まで」といいますが、三歳までにその子の性格や頭の伸びが決まってしまう。生まれたときはみんな同じ脳みそです。

す。いっしょに考えてやるよう努力しましょう。一つ分かることによって自信が付き、次から次へと考えていくようになるのです。また、子供は、ほめられると成長したんだなあという気持ちになります。小さなことでもほめて、どんどんと芽を伸ばしてやるよう心がけましょう。

最近では、愛情をお金や物に替える親が増えていきます。自殺や非行に走る子供の家庭環境は同じで、こうした家庭が多いといわれています。

人間の心は、みんながピンク色です。しかし、ちよつとした油断で青い色になってしまいます。家庭や地域でも一言かけ合い、仲よく育てていくことです。

朝、目が合ったら「おはよう」といいたまう。おはようというのは「はようよくなれ」ということです。わが家ではようよくなれ、地域がよくなれ、町が……と広がります。あいさつは、自然と出るようになってほしいものです。

こづかいは、小学校一年生くらいになったら月ぎめで与えてください。二日おき、一週間おき、と段階をつけてもよろしいです。子供に自主性ができます。どうしてもいるとき、いちばん大事なときに使うようになります。

お金は必要以上は与えないことと、地域の方とも相談して同じくらいの額にすることがたいせつです。非行に走る子供のこづかいは多いといわれています。子供名義の貯金通帳を作ってください。非行少年にないものは貯金通帳のこと。うなずけます。

お金は楽しいものです。ただためるというのではなく、目的を持たせ、苦勞をすれば希望のものが買えるという楽しみを経験させましょう。物を大事に使うようになりますよ。

くすくす

肺ガンは

年々増えています

ガンによる死亡は、男女とも胃ガンが最も多いことはすでにご存知のことと思います。胃ガン、子宮ガンの減少とは反対に、肺ガンで亡くなる人は年々増えています。

肺ガンを起こす要因としては、自動車、工場の排ガス、粉じん、有毒ガス使用の多い職場環境、

たばこの吸い過ぎなどがあげられていますが、これらの要因が重なり合うとさらに発病率が高くなります。

肺ガンは、四十歳以上の男性に多くみられます。また、たばこを吸うこととの関係について問題になっています。肺ガン患者を調べると一日三十本以上のヘビースモーカーが多いという報告があります。ここで注意してほしいことは、同じ本数、同じ期間吸った人でも、若いころから吸った人のほうが発病率が高い



ことです。未成年の喫煙は絶対しないよう注意してください。

肺ガンの検診は、毎年行っている結核検診に合わせて実施しています。五十四年は五人、五十五年は四人の要精密検査者が見つかっています。これは、近隣の市町村と比べても非常に高率です。進んで検診を受けてください。

結核検診の際、①四十歳以上の男子、②(一日の喫煙本数)×(喫煙年数) 一六〇〇以上の人が、③三親等以内にガンを患った人がいる場合、④せき、痰や胸痛が一月以上も続いたり、血痰の出る人は必ず申し出てください。

肺ガンは、早いうちに発見すれば七〇パーセント以上は治るようになります。

戸籍の窓から

たかさこーご円満に

- 新郎 根津 敏雄 原田
- 新婦 間野のり子 小千谷市から
- 新郎 丸山 敷政 野口
- 新婦 馬場ムツ子 村松町から
- 新郎 星野 久夫 野口
- 新婦 馬場千代子 十日町市から
- 新郎 相崎 芳則 下平新田
- 新婦 高橋久美子 十日町市から
- 新郎 半藤 宗一 学校町
- 新婦 丸山千枝子 燕市から
- 新郎 丸山 賢一 新町新田
- 新婦 涌井 朝子 津南町から
- 新郎 高橋 和雄 三領
- 新婦 宮下 邦代 山梨県から

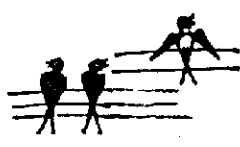
- 新郎 田中 英己 小白倉
- 新婦 小川いつ子 十日町市から
- 新郎 吉樂 正治 神社町
- 新婦 野瀧 菊枝 山北町から
- 新郎 南雲 正一 中仙田
- 新婦 野上 弘子 東善寺から
- 新郎 内山 幸三 上野
- 新婦 上村智恵子 下平新田から
- 新郎 田中 絹子 十日町市から
- 新婦 大久保秀夫 野口
- 新郎 上村 敏子 上野から
- 新婦 丸山 純一 新町新田
- 新郎 東 映子 兵庫県から
- 新婦 南雲 修 中仙田
- 新婦 福田 久子 大阪府から

うぶ声 — おすこやかに

- 長谷川美幸 政栄 二女 赤谷
- 小林はるか 丈夫 長女 中仙田

- 片桐 良弘 芳夫 長男 野口
- 高橋 智美 佐久平長女 田戸
- 登坂 幸雄 正一 長男 岩瀬
- 小林 貴志 亮一 長男 高原田
- 村山 祐子 壽一 長女 上野
- 高橋 史子 新一 二女 田中町
- 水品 早絵 文夫 二女 三領
- 星名留美子 敏雄 長女 伊友
- 吉樂 信子 伊友 三七
- 高橋カツイ 室島 四八
- 柄澤 タセ 沖立 六一
- 高橋信太郎 伊友 六五
- 南雲 寅松 中仙田 六九
- 高橋 福松 元町 七〇
- 高橋 ヤノ 赤谷 七〇
- 田口幸太郎 木落 七七
- 田中 ヒサ 下原 八一
- 高橋ヨシノ 田中町 八一

かわにし 俳壇



太田白南風選

大倉 中条 夢人

六十路の出稼ぎの冬終りけり
百姓にもどりし父に田は雪解
萱葺の屋根の上なる鯉のぼり
初つばめ軒かすめとぶ小糠雨

野口 寅生

菅笠のさらせし跡の雪まろし
雪汚れ日毎に見えて雪の消え

おくれたる雪解湯治ののびしま

赤谷 登坂 醉月
日陰田の真ん中にあり残り雪
雪の上に枝を伸ばして辛夷咲く
合格の通報ありし山笑う

三領 高橋たかし

雪の上初蝶とべるたのもしき
鉢のもの四月の雨に出し並べ
山の根の雪霽となり遅き春

岩瀬 小川 益栄

春雷や長病む夢の中なりし
花芽なき噂過ぎゆく花ぐもり
退院のあてなきままに燕来ぬ

〔評〕

先日声の芽会五十周年記念俳句大会が盛大に催された。その席上正田稲洋先生から「俳句は写生が大切である。それは物事をよく見ることである。そうして心が澄んできたときに佳句が生れる」と指導を受け胸に響くお話であった。皆さんの句稿を見るとそうした面での見究めが足りない。切角良い句材を掘んで居ながらこれを表現で失っている。澄んだ心になる一段と精進を祈ってやまない。